

AM/FM 卓上デジタルラジオ《保証書》

●保証内容をよくお読みの上、購入証明書(レシート等)と共に大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日から1年間です。

保証規定

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき無料修理致しますので、商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間中でも、次のような場合は有料修理となります。
 - (1) 使用上の誤り、改造や不当な修理等によって故障または損傷が発生した場合。
 - (2) お買い上げ後の落下、引っ越し・輸送などによる故障または損傷が発生した場合。
 - (3) 火災・地震・水害・落雷等の天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷が発生した場合。
 - (4) 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷が発生した場合。
 - (5) 本書および購入証明書(レシート等)の提示がない場合。
 - (6) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (7) 付属品および消耗品。
2. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は「お客様ご相談窓口」にお問合せください。
3. 保証期間でも商品をお送りされる場合の送料等はお客様のご負担になります。
4. 当社は修理期間中の代替機の貸し出しサービスは行なっておりません。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
7. 液晶パネル部が強い衝撃や無理な荷重により破損が発生した場合、メーカーおよび販売当社はこれによる保証の責任を負いません。

品 名	AM/FM 卓上デジタルラジオ	
型 番	mlabs MTDR27	
保証対象	本体のみ	
保証期間	お買い上げ日から 1年間	
ご購入日	年 月 日	
お客様	ご住所	様
	お名前	
	電 話	
販売店	販売店名・住所	(印)
	電 話	

【輸入・販売元】株式会社 明珍

〒170-0002

東京都豊島区巣鴨1-29-7 WSビル1階

TEL : 03-6902-1464/FAX : 03-5981-5515

E-mail : support@mei-shin.jp

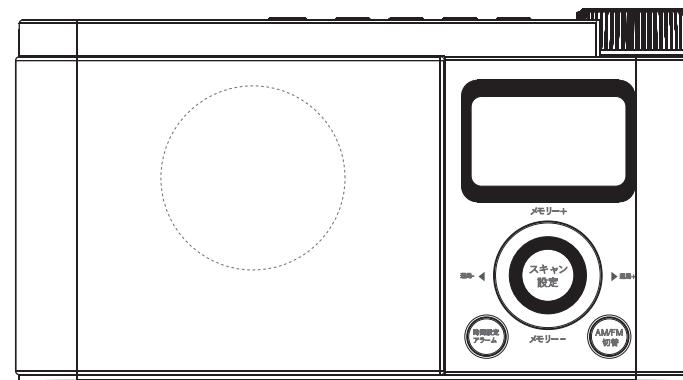


mlabs

AM/FM 卓上デジタルラジオ

mlabs MTDR27

一般家庭用



この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に保管してください。

目次

●はじめに・免責事項	2
●安全にお使いいただくために	3
●各部の名称	4
●電池について	5
●使用方法	6
●お手入れ方法	12
●故障かな?と思ったら	13
●仕様	14

はじめに…

- 製品改良のため、一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写をすることは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

免責事項

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損または改造による故障や不具合
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた破損
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な結果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

静電気に関する注意

空気が乾燥する時期に耳にぴりぴりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより、影響が軽減されます。

安全上のご注意



警

以下を無視して誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。

- ・万が一、煙が出ている、変な匂いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源を切る。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- ・万一、内部に水や異物などが入った場合は、使用を中止する。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。販売店にご連絡ください。
- ・本体を分解、修理、改造しない。火災や感電の原因となります。
- ・屋外で使用中に雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止する。落雷や感電の原因となります。
- ・台所や浴室やシャワー室など、湿度の高いところや水はねのある場所では使用しない。
- ・乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談する。乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
- ・車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない。交通事故の原因になります。また、歩きながら使用するときも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。

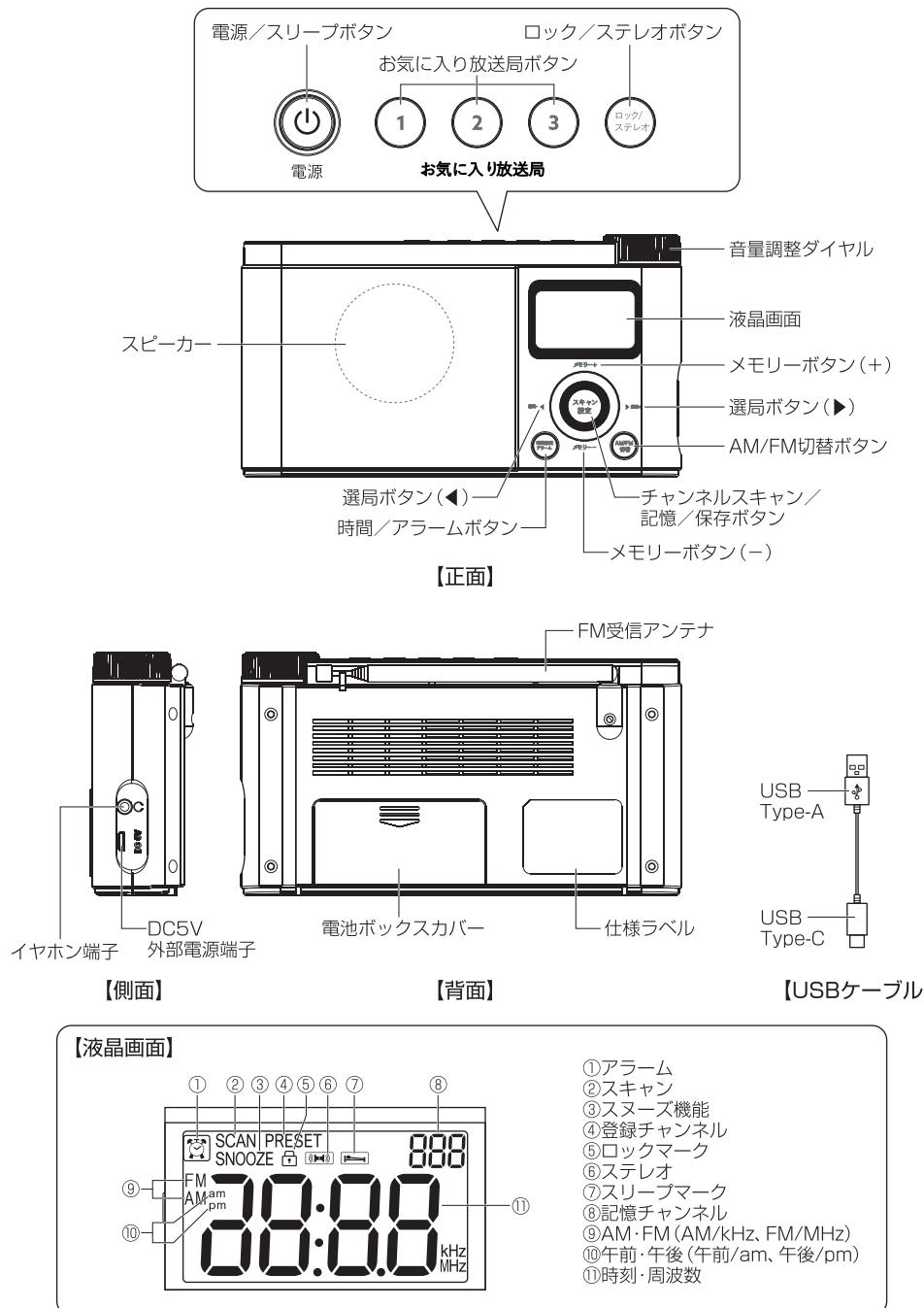


注

以下を無視して、誤った取扱いをすると、感電やその他の事故によりケガをしたり、周辺の家財に損害を与える可能性が想定されますので十分にご注意ください。

- ・ぐらいついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない。落下による故障やケガの原因になることがあります。
- ・窓を閉め切った自動車の中、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。本体に悪い影響を与え、故障の原因になることがあります。
- ・湿気やほこりの多い場所に置かない。火災や感電の原因になることがあります。
- ・乾電池を挿入するときは極性表示(プラス $+$ とマイナス $-$ の向き)に注意し、表示通り正しく入れる。間違えると、電池の破裂、液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚損する原因になることがあります。
- ・指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池(例:アルカリとマンガン)と一緒に使わない。乾電池の破裂、液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚損する原因になることがあります。
- ・電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、パソコン、モニターなど)に近づけない。電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズや混信の原因となります。
- ・本機の上に重いものをのせない。故障や破損の原因になることがあります。
- ・はじめからボリュームを上げすぎない。長時間、大音量で聞き続けない。周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼす恐れがあります。
- ・長時間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す。火災や液漏れの原因になることがあります。

各部の名称



電池について

<使用できる電池>

単3形アルカリ乾電池(別売市販品)を使用してください。下記注意事項をよくお読みの上、必ずお守りください。

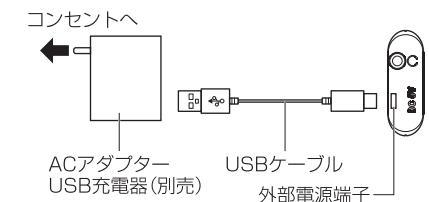
⚠ 注意

- 長期間使用しない時は、電池を取り出して保管してください。液漏れの原因になります。
- 長時間使用しない時は、ACアダプターUSB充電器とUSBケーブルをコンセントから抜いてください。
- 乳幼児の手が届かない場所に保管してください。また、乾電池の交換は保護者の方が行なってください。乾電池を飲み込んでしまった場合は、すぐに医師に相談してください。
- 液漏れした乾電池は使用しないでください。
- 乾電池が消耗してくるとラジオが正常に作動しなくなります。その場合、乾電池全てを新しい物に取り替えてください。

<外部電源の使用方法>

- 1 付属のUSBケーブルを、ACアダプターUSB充電器(別売)と本体側面のDC5V外部電源端子に差し込み、コンセントにプラグをしっかりと差し込んでください。

※外部電力を使用するためには、ACアダプターUSB充電器(別売)が必要です。

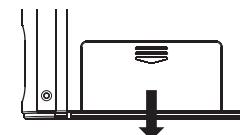


<電池の入れ方>

⚠ 注意

- 乾電池でお使いの時は、必ず本体のDC5V外部電源端子からUSBケーブルとACアダプターUSB充電器(別売)のコネクターを抜いてください。
- 乾電池を外した状態が10秒以上続くと、設定した時刻やアラーム、チャンネルなどの設定がリセットされます。

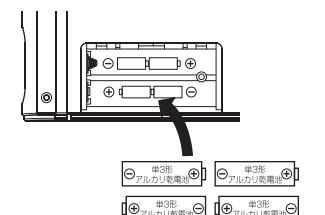
- 1 本体背面の電池ボックスカバーの矢印部分を押しながら、下にスライドさせて電池ぶたを開けます。



- 2 電池ボックスに単3形アルカリ乾電池4個(別売)を入れます。

※電池ボックス内に表示されているプラス(+)、マイナス(-)の表示通りに正しく入れてください。

※コイルバネがあるほうが(-)側です。(-)側から先に装着してください。



- 3 電池ボックスカバーを1と逆の手順で閉めると、装着完了です。

使用方法

<ラジオを聞く>

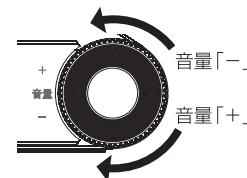
1 電源ボタンを短押しします。

- 最後に選局した放送局がかかります。
- 電源が入った状態で電源ボタンを短押しすると、電源が切れます。電源が切れると現在の時刻が表示されます。



2 音量調整ダイヤルを「+」または「-」に回して音量を調整します。

- 音量を上げたい時は時計回りに、下げたい時は反時計回りにダイヤルを回してください。
- 音量数値は液晶画面右上に約3秒間表示されます。
- 音量は「00」から「38」まで調整可能です。



3 「AM/FM切替」ボタンを押して、AMまたはFMを選択します。



4 「スキャン設定」ボタンを2秒長押しすると、放送局を自動スキャンします。

- 自動スキャンが始まると液晶画面の「SCAN」マークが点滅し、放送局を自動的にスキャンして受信可能な放送局が登録されます。
- 周波数範囲全体で利用可能なすべての放送局を保存します。
- スキャンが終わると、登録された最初の放送局を受信し、液晶画面に「PRESET」マーク【P】とメモリ番号【01】が表示されます。



5 登録された放送局を呼び出すときは「メモリー+」または「メモリー-」を押します。

- AM : 522-1620kHz / FM : 76-108MHz
- AM/FMともに最大20局まで保存可能です。



△ 注意

- テレビの近くでAM放送を受信すると、雑音が入ることがあります。また室内アンテナを使用しているテレビの近くで使用をすると、テレビの画像が乱れる事があります。このようなときは、テレビから本機を離してご使用ください。

●FM補完放送「ワイドFM」について

本機はFM周波数帯域が76~108MHzまであり、FM補完放送「ワイドFM」に対応しています。FM補完放送「ワイドFM」とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のために新たにFM放送用割り当てられた90.1~94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。FM補完放送「ワイドFM」の開始時期、放送局、使用周波数、聞取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

<放送局の手動登録>

1 電源が入っている状態で「AM/FM切替」ボタンを押して、AMまたはFMを選択します。



【液晶画面】

2 選局ボタン(◀▶)を押して聴きたい放送局の周波数に合わせます。

- 選局ボタンを2秒長押しすると、現在の周波数から昇順(降格順)で受信可能な周波数を探し、自動で最初に受信された放送局で停止します。



【液晶画面】

3 「スキャン設定」ボタンを短押しします。

- 液晶画面の「PRESET」マークと記憶チャネル表示が点滅します。



【液晶画面】

4 「メモリー+」または「メモリー-」を押して、登録したい番号を選択します。



【液晶画面】

5 「スキャン設定」ボタンを短押しして放送局を保存します。



【液晶画面】

使用方法 (つづき)

<お気に入りチャンネル登録>

- 1 電源が入っている状態で「AM/FM切替」ボタンを押して、AMまたはFMを選択します。



- 2 選局ボタン(◀▶)を押して聴きたい放送局の周波数に合わせます。

- 選局ボタンを2秒長押しすると、現在の周波数から昇順(降格順)で受信可能な周波数を探し、自動で最初に受信された放送局で停止します。



- 3 本体上面の「お気に入り放送局」ボタン(登録したい番号のボタン①～③)を、画面に番号が点灯するまで長押しします。

- もう一度同じ番号を短押しすると放送局を保存します。



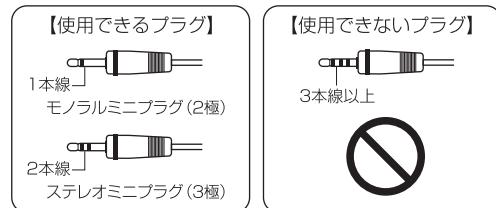
- 3 登録が完了すると、登録番号と放送局番号が5秒間表示されます。

- ①:P1 ②:P2 ③:P3

※登録済みのボタンに別の放送局を登録するには、手順2～3を繰り返してください。
前に登録していた放送局が消え、現在受信中の放送局に置き換わります。

<ヘッドホン・イヤホンの使用>

- ヘッドホン・イヤホンをお使いになる時は、必ずプラグのタイプを確認し、モノラルミニプラグ(2極)かステレオミニプラグ(3極)のヘッドホンをお使いください。それ以外のタイプのヘッドホン・イヤホンを使うとノイズが混じったり、音が出ない場合があります。



<FMステレオ切換>

- φ3.5mmステレオミニプラグのイヤホンを接続してFMステレオ放送を聴いているとき本体上面の「ロック／ステレオ」ボタンを押すと、ステレオ音声でお楽しみいただけます。

ステレオ音声になると液晶画面にステレオマークが表示されます。もう一度押すと解除され、モノラル音声に戻ります。

※FMステレオ音声放送で雑音が入る場合は、FMステレオ受信を解除してください。雑音が軽減され、聴きやすくなる場合があります。(音声はモノラルになります。)



△ 注意

- 歩行中または自転車、バイク、自動車などの運転中はヘッドホンを使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 踏切や駅のホーム、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所ではヘッドホンを使用しないでください。
- ヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎてまわりの人の迷惑にならないように気をつけてください。
- 静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがあります。ヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

<ラジオをロックする>

- 1 「ロック／ステレオ」ボタンを長押しします。

液晶画面にロックマークが点滅表示されます。

ロックを解除する場合は、もう一度「ロック／ステレオ」ボタンを長押しします。
画面のロックマークが消えます。



<ラジオの時計設定> ※アラームが無効の状態で行ってください。

- 1 アラームが無効になっていることを確認して、ラジオの電源をオフにします。

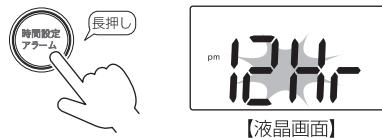


使用方法 (つづき)

<ラジオの時計設定> つづき

2 「時間設定／アラーム」ボタンを長押しします。

- 液晶画面に12時間モードが点滅して表示されます。



3 選局ボタン(◀▶)を押して12時間／24時間モードを選択し、「時間設定／アラーム」ボタンを押して保存します。



4 時刻表示が2秒間点滅するので、選局ボタン(◀▶)を押して時間を設定し、「時間設定／アラーム」ボタンを押して「時」を保存します。



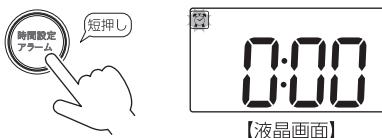
5 次に「分」が点滅するので、選局ボタン(◀▶)を押して時間を設定し、「時間設定／アラーム」ボタンを押して「分」を保存します。



<ラジオのアラーム設定> ※電源オフの状態で行なってください。

1 ラジオの電源がオフになっていることを確認して、「時間設定／アラーム」ボタンを短押しします。

- 液晶画面にアラームマークが表示されます。



2 「時間設定／アラーム」ボタンを長押しし、点滅したら選局ボタン(◀▶)で「時」を設定します。

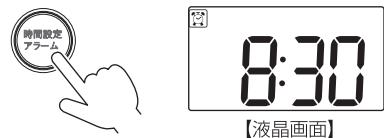


3 再度「時間設定／アラーム」ボタンを長押しし、点滅したら選局ボタン(◀▶)で「分」を設定します。



4 最後に「時間設定／アラーム」ボタンを押して、設定時間を確認します。

※アラームを解除するには、「時間設定／アラーム」ボタンを短押しします。液晶画面のアラーム表示が消えていることを確認してください。

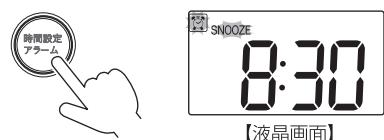


<アラームのスヌーズ設定>

1 アラーム起動中に「時間設定／アラーム」ボタンを押すと、アラームマークとスヌーズマークが点滅し、アラーム音が一時停止します。

- 約5分後にもう一度アラームが鳴ります。
- アラームが鳴っている間何も操作をしない場合は、アラームが約2分間続き一時停止します。その後、約2分後に再びアラームが鳴り、2分おきに6回繰り返した後、停止します。

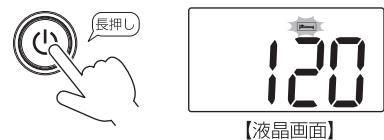
※スヌーズ機能を解除するには「時間設定／アラーム」ボタン以外のボタンを押してください。



<スリープタイマーの設定>

1 電源がオンになっている状態で、電源ボタンを長押しします。

- 2秒後にスリープマークと120と表示されます。



使用方法 (つづき)

<スリープタイマーの設定> つづき

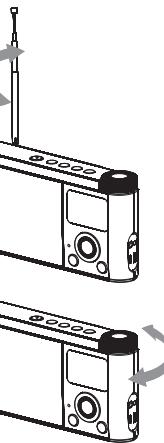
2 電源ボタンを短押しして、スリープタイマーの分数を設定します。

- 電源ボタンを押す毎に、「120→90→60→45→30→15→10(分)」と切り替わります。



3 約2秒後、液晶画面が通常に戻りスリープマークが表示されればセット完了です。

- スリープタイマーを解除するには、電源ボタンを短押しして電源をオフにするとスリープマークが消灯して設定が解除されます。



<アンテナの使用>

●FM受信の場合

アンテナを伸ばして電波が受信できる長さ、角度、方向を調整します。

●AM受信の場合

本体の位置や向きを変えて調整します。

△注意

- アンテナの角度、向きを調整する場合は、必ずアンテナの一番太い部分を持って調整してください。先端部を持ったり過剰な力を加えてアンテナを傾けたり回転させると、アンテナを破損する場合があります。
- アンテナを回転させる時は、アンテナを突起部にぶつからない程度の角度に傾け、水平方向に回転させてください。アンテナを立てたまま回転すると、アンテナを破損する恐れがあります。

お手入れ方法

△注意

- 本体は水洗いしないでください。また水につけたり、水をかけたりしないでください。
- お手入れの際は水分などで手元が滑りやすいため、製品の落下などにご注意ください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- シンナー・ベンジン・アルコールは本体をいためる可能性がありますので使用しないでください。変色・変形、または破損の原因になります。

- 柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を少し含ませてお拭きください。

故障かな?と思ったら

●本体が正常に動かないときは以下のご確認をお願いします。

確認後、正常に戻らない場合はお買い上げの販売店、またはお客様相談センターにお問い合わせください。

症状	点検する箇所	処置の仕方
電源が入らない	乾電池を入れる向きは合っていますか?	乾電池を正しい向きで入れてください。
	乾電池が消耗していませんか?	乾電池を全て新しいものと交換してください。
操作ができない	ロック設定が有効になっていませんか?	ロック設定を解除してください。
音が聞こえない	乾電池を入れる向きは合っていますか?	乾電池を正しい向きで入れてください。
	乾電池が消耗していませんか?	乾電池を全て新しいものと交換してください。
	音量が最小になっていませんか?	音量ボタンで音量を調節してください。
	イヤホンは正しく接続されていますか?	イヤホンを正しく接続してください。
雑音が多く、音が悪い	乾電池が消耗していませんか?	乾電池を全て新しいものと交換してください。
	電波状況が悪い場所で使用していませんか?	建物や乗り物の中では電波が弱いので、なるべく窓際でお聞きください。
雑音が入る	近くで電波を発生する機器を使用していませんか?	携帯電話、テレビ、蛍光灯から離れて使用してください。
	設定済みの受信エリア圏内ですか?	受信エリアを移動した際には、再スキャンをお試しください。
電源が突然切れた	乾電池が消耗していませんか?	乾電池を全て新しいものと交換してください。

仕様

※製品仕様は、予告なしに変更することがあります。

受信周波数	FM：76.0—108MHz／AM：522—1620kHz
電源	単3形アルカリ乾電池×4本 AC電源(USB5V/1A用のAC電源アダプター(別売)をご利用ください。)、 パソコンUSB、モバイルバッテリー使用可能
電圧	USB DC 5.0V/1A USB Type-C端子
スピーカー	φ66mm/8Ω/1W
出力端子(イヤホン)	φ3.5mm
消費電流	≤300mA
出力電力	≥100mW
電池持続時間の目安	<イヤホン使用時> AM受信：約150時間(VOL：中)／約135時間(VOL：大) FM受信：約150時間(VOL：中)／約135時間(VOL：大) <スピーカー使用時> AM受信：約25時間(VOL：中)／約13時間(VOL：大) FM受信：約29時間(VOL：中)／約18時間(VOL：大)
ノイズ感度	FM：30dBまで6μV／AM：20dBまで3mV
信号ノイズ比	FM：98MHz ≥ 45dBμ／AM：990kHz ≥ 40dBμ
最大歪みの喪失	≤5%
使用時間	(新しい電池使用時) ボリューム最大(38)：18時間、中(15～20)：29時間
寸法	幅98×奥行41.5×高さ178(mm)
重量	約242g(乾電池含まず)
付属品	USBケーブル(長さ：約150cm)、取扱説明書(保証書付き)

※必ず**DC5V/1A**の仕様を使用してください。

※電圧が不安定な場所では製品本来の機能が動かない場合があります。

※AC電源をご使用の際は、必ずDC5V/1A1 USBアダプターをご使用ください。

※DC5V/1A USBアダプターは市販のものを利用ください。

MEMO

●本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問合せください。

株式会社 明珍

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-29-7 WSビル1階

◆お客様相談センター◆

TEL : 03-6902-1464 FAX : 03-5981-5515

E-mail : support@mei-shin.jp

URL : <https://www.mei-shin.jp/>

受付時間：10:00～12:00、13:00～17:00

(土・日・祝祭日と当社休業日を除く)